## 平成26年度 第10回淀川区地域自立支援協議会 知的障害者部会

日 時:平成27年1月15日(水)10:30~12:00

場 所:淀川区役所 602会議室

出席者:田端(ジョブサイトよど)楠(あい・すまいる淀川)

岩佐・早田(えんじょい)朝見・岩部(あじさい) 胡麻(むつみ)※順不同

## 検討事項

1. 加島友愛会むつみ胡麻氏からの話題提供

テーマ 「各種手帳取得者数、サービス利用者数、相談支援事業所利用者、 虐待・受給者証発行件数について」→区役所確認

- ○各種手帳取得者数
  - ・区内の所持者(身体 6,607名、療育 1,153名 精神 1,371名)
- ○区内受給者数発行件数、各種サービスの支給人数・・・調整中
- ○区役所窓口の相談傾向について
  - 計画相談の対応が増えている
  - •相談支援実績(平成26年8月末現在)
  - ・障がい福祉サービス受給者数 淀川区 1,197名 ※達成率 19.9%
  - 計画相談支援受給者数 淀川区 238名
  - ・ 障がい児通所支援受給者数 淀川区 255名 ※達成率 20%
  - 障がい児相談支援受給者数 淀川区 51名
- 〇サービスを受けず在宅になっている人がたくさんいるのか?
  - 障がい種別ごとにわかれば良い
  - 区内障がい者・障がい児受給者数(1.452名)
  - •区内各種手帳受給者(9.131名)
  - ※手帳受給者でも軽度の方はサービスを利用しない方、制度やサービスを を知らない方や利用することに抵抗がある方もいると思われる
- ○区内における障がい者虐待相談や報告通報の状況

H24年 相談通報件数 8件 (うち2件虐待)

H25年 相談通報件数 7件 (うち2件虐待)

H26.12時点 相談通報件数 3件 (うち1件虐待)

- ○区役所からのサービス事業所に対する要望等
  - 特にありません。個々のケースではその都度お伝えします。
- ○窓口対応で感じること
  - ・居住系サービスが不十分、施設入所の何件か調整中だがつながりにくい ので長期のショート利用や長期入院でショート職員や家族の負担が増えて いるケースもある。施設整備には様々な問題があると認識しているが、本

## 当に必要な方にサービス提供が進んでいないのが現状

- ・役割分担は必要
  - →明確な線引きは難しいが一緒に考えてくれる部分は増えてきた
- 虐待は虐待対応で動く部分と関係機関を通して様子をみる部分もある 緊急対応の受け皿は少ない
- 計画相談はとりあえず言われたから・・・という人も多い
- セルフプランの動向によって変わってくる
- ・緊急対応時の受け皿が非常に少ない
- 未就学児の対応できる受け皿が少ない。療育を求められるが放課後等デイも少ない
- 軽度の思春期の子が自宅で暴れたりする時に一時的に対応できる場がない
- 相談支援事業所リストから選ぶにしても具体的な情報がないので迷っている
- 生活介護や就業継続支援等で最初に送迎だけでもあれば本人の意識が違ってきそうだ が、そこに行き着くまでには至らない。引きこもりの人は最初のとっかかりで躓いて いる人が多い
  - →相談員は一緒に同行するなどして対応
- 実習中の方で親と同行してくる→一人で来れそうな感じだが・・・ 実習後にお金をたくさん使ってしまい、回数を増やせないケースもある 親もこれ以上日数を増やせないしお金を使ってしまう
  - →母子分離の必要性を感じている
- 特別支援学校卒業後に就業継続支援B型を利用する方が就労移行支援事業所にアセス メントが必要となる方の対応
  - →経過措置として昨年度卒業された方がリスト付で郵送で送られてきてい る
- 2. 報告・その他
  - Oわくわくよどがわカレンダーについて
  - ・2、3月分を今月中にリーフ川阪氏に提出
  - ○新年会予定
    - ・平成27年1月22日(木)に18:30~ マダム豚子予定

次回 平成27年2月19日(木)10:30~12:00 淀川区役所 3F第8会議室

以上